

Answers

解答

Reading

- 1 (例) 南アメリカの最南部を迂回する航海。
- 2 (例) (マラリアや黄熱病などの) 病気と洪水。
- 3 大雨は川がその地域を水浸しにする原因となり、人々が作った運河の一部を壊した。
- 4 イ
- 5 ウ, エ (順不同) 6 (a) × (b) ○ (c) ×

Word Quiz connect

Comments

解説

Reading

- 1 下線部①は「その旅」という意味。「旅」に関する記述は、この直前の文に「パナマ運河がつくられる前は、船は一方の大洋から他方の大洋へ行くのに南アメリカの最南部をまわって旅をしなければなりませんでした」とあるので、「南アメリカの最南部を迂回する航海」のように答えればよい。なお、bottom「底、最下部」は、北を上にした地図での最下部のことなので、「最南部、最南端」のように訳そう。
- 2 下線部②は「約2万人がその建設中に亡くなりました」という意味。この直後に「たくさんの人が亡くなったのは2つの理由のせいでした」とあり、さらにコロロン(:)のあとに「マラリアや黄熱病のような病気と、洪水」とあるので、「(マラリアや黄熱病などの) 病気と洪水」の2つが原因だとわかる。



TECHNIQUE 解き方のテクニック

下線部の理由を答える問題では、下線部の近くの文から because「…なので」や reason「理由」といった語を探すとよい。また、英語の文章では〈原因・理由〉は〈結果〉の後に述べられることが多いので、〈理由〉を表す語句が見つからない場合は、下線部の後に続く文に注目してみよう。

- 3 主語は Heavy rain「大雨」で、述語動詞は caused と damaged の2つ。caused a river to flood は〈cause + O + to do〉「Oが…する原因となる」の形。flood は「…を水浸しにする」という意味の動詞。damage は「…に損害を与える、…を壊す」という意味。文末の they had built は the canal を先行詞とする関係代名詞節。目的格の関係代名詞が省略されていることに注意。they は運河をつくっていた人々を指す。
- 4 空所④を含む文は「約10年間の運河の工事の後、フランスはとうとう()」という意味。この文の前には運河の建設に予想以上の時間や費用がかかったことが書かれており、最終段落第1文 (In 1904, ...) には「1904年、アメリカが運河の建設を引き継ぎました」とあるので、フランスはパナマ運河の建設を断念したとわかる。よって、イ gave を入れれば、gave up「あきらめた」となり、文意が通る。
- 5 下線部⑤を含む文は「その運河(=パナマ運河)は、世界で最も大きな2つの大洋を行き来する船の()で()な旅に欠かせないものとなりました」という意味。第1段落最終文 (That trip ...) には、パナマ運河ができる前の船旅は「数か月以上かかり、しかもとても困難だった」と書かれているので、パナマ運河を利用する船旅は逆に「時間がかからず、困難でない旅」になったはず。よって、ウ quick「速い」とエ safe「安全な」を入れれば、文脈に合う。ア exciting は「わくわくするような」、イ free は「無料の/自由な」という意味だが、どちらもパナマ運河によって可能になることではないので、適さない。
- 6 (a) 「パナマ運河が完成する前、船で大西洋から太平洋へ行くことは不可能でした」第1段落第5文 (Before the ...) に「パナマ運河がつくられる前は、船は一方の大洋から他方の大洋へ行くのに南アメリカの最南部をまわって旅をしなければなりませんでした」とあるので、不可能ではなかったとわかる。よって、間違い。

- (b) 「パナマ運河の建設はフランス人が予想していた以上に困難でした」第2段落の最後から2つ目の文 (As a result, ...) に「その結果、運河の建設にはフランス人が最初に予想していたよりもはるかに多くの時間と努力とお金が必要になりました」とあるので、合っている。
- (c) 「アメリカはフランスよりもはるかに多くの年月をかけてパナマ運河を建設しました」フランスがパナマ運河の建設を始めたのは1881年(第2段落第2文)で、フランスがパナマ運河の建設に費やしたのは about 10 years「約10年間」(第2段落最終文 (After about ...)) である。一方、最終段落第1文と第3文から、アメリカがパナマ運河の建設に費やしたのは1904年から1914年までの10年間だとわかる。よって、アメリカが建設に費やした年月はフランスと同程度なので、間違い。

Word Quiz 「2つかそれ以上のものを一緒につなぐこと」を表す動詞は、connect「…をつなぐ」。

Translation

英文+全文訳

- 1 Panama is a small country in Central America. This country has one of the most important canals in the world. It is called the Panama Canal. This canal connects the Atlantic and Pacific Oceans. Before the Panama Canal was built, boats had to travel around the bottom of South America to go from one ocean to the other. That trip took more than several months, and it was very difficult, so some countries decided to build a canal.
- 2 There were two countries which tried to connect the two oceans: first France and then the United States. France started to construct the canal in 1881. There were many problems, and about 20,000 people died during the construction. Many deaths were because of two reasons: diseases such as malaria and yellow fever and flooding. Panama has a rainy season from mid-April to mid-December. Heavy rain caused a river to flood the area and damaged part of the canal they had built. As a result, building the canal required much more time, effort, and money than the French originally expected. After about 10 years working on the canal, France finally gave up.
- 3 In 1904, the United States took over construction of the canal. It took ten more years, but it was finally completed. The first boat passed through the Panama Canal in 1914. The canal became essential for quick and safe travel for ships between the world's two biggest oceans. Now every year, more than 10,000 ships and boats use the Panama Canal.

- have to ... 「…しなければならない」
- bottom 「底、最下部」ここでは最南部の意。
- to go 副詞的用法(目的)
- decide to do 「…しようと決める」
- which ... oceans two countries を先行詞とする関係代名詞節
- start to do 「…し始める」
- because of ... 「…のせいで」
- ... such as ~ 「～のような…」
- 〈cause + O + to do〉「Oが…する原因となる」
- part of ... 「…の一部」
- they had built the canal を先行詞とする関係代名詞節(目的格の関係代名詞の省略)
- as a result 「その結果」
- building 動名詞(主語)
- much 比較級の強調
- give up 「あきらめる」
- pass through ... 「…を通過する」
- essential for ... 「…にとって欠かせない」
- the world's two biggest oceans = the Atlantic and Pacific oceans

Grammar

- 1) 1) have lived 2) had begun 3) haven't had 4) will have left 5) hadn't locked
- 2) 1) has been painting 2) has eaten 3) have been 4) visited 5) had been raining
- 3) 1) Koji has just done[finished] his homework.
2) They have[They've] been playing baseball for three hours.
3) Emi has never read the book.
4) We have[We've] known him since he was a child.

Writing

- 1) When I saw[met] Hiroki, he had already bought[got] the magazine.
- 2) When I called (up) Minako, she had already woken up.

Map

e. → b. → a. → c. → f. → d.

Listening

- 1) month: December date: 20th 2) 5th: his grandmother 15th: his cousins

Dictation 1) passed through 2) had to 3) because of 4) decided to build 5) started to 6) essential for

Comments

Grammar

完了形

- 1 **現在完了／過去完了／未来完了**
1) 「これが私の家です。私は生まれてからずっとここに住んでいます」 現在まで継続している状態なので、**現在完了** (have + 過去分詞) が適切。
2) 「私たちが到着したとき、コンサートは始まっていた」 when we arrived 「私たちが到着したとき」という過去の時点で完了していたことなので、**過去完了** (had + 過去分詞) が適切。
3) 「おなかすいた。まだ昼食をとっていないんだ」 現在までに完了していないことなので、**現在完了** (have + 過去分詞) の否定形が適切。
4) 「私たちが駅に着くまでには電車は出てしまっているだろう」 「私たちが駅に着く」のは未来のことと考えられ、そのときまでに完了していることを表すので、**未来完了** (will have + 過去分詞) が適切。
5) 「私は窓を施錠していなかったことを思い出し、家に戻った」 I remembered 「私は思い出した」という過去の時点で完了していなかったことなので、**過去完了** (had + 過去分詞) の否定形が適切。
- 2 **現在完了(進行形)／過去完了進行形／未来完了**
1) 「エマは今朝からずっと絵を描いている」 現在まで継続している動作なので、**現在完了進行形** (have been + -ing) にする。
2) 「ポールは何度もすしを食べたことがある。彼はすしが大好きだと言っている」 現在までの経験なので、**現在完了** にする。
3) 「明日で私たちはこの島に1週間いることになる」 tomorrow 「明日」という未来の時点まで継続することなので、**未来完了** にする。
4) 「私は中学生のときに1度その都市を訪れた」 when I was in junior high school 「中学生のとき」という明らかに過去を表す表現とともに現在完了を用いることはできない。**過去形** にする。
5) 「試合が始まったときには2時間雨が降っていた」 when the game started 「試合が始まったとき」という過去の時点まで継続していたことなので、**過去完了進行形** (had been + -ing) にする。rain は動作を表す動詞と同様に進行形にできる。

3 完了形が表す意味

- 1) 「ちょうど…したところだ」 (完了) は**現在完了** で表す。
- 2) 「ずっと…している」という意味で、(動作の継続) を表す場合は、**現在完了進行形** を用いる。
- 3) 「一度も…ない」 (経験) は**現在完了の否定形** (have never + 過去分詞) で表す。
- 4) 「ずっと…している」という意味で、(状態の継続) を表す場合は、**現在完了** を用いる。

Writing

〈大過去〉を表す過去完了

過去のある時点までに完了していたことは**過去完了** (had + 過去分詞) で表す。

Map

情報を相手に伝えるときに、どの順序だとわかりやすいかを考えながら選択肢を読むこと。
★マークからイタリアンレストラン (目的地) までどのくらいかかるか、自分たちがいる場所 (駅の西口) の確認、駅の東口の方が目的地に近いことを伝えている e. が最初にくる。まず東口から出ること伝えている b. が2番目。サウス・ストリートは他の選択肢にある病院や郵便局よりも手前があるので a. が3番目とわかる。病院は c. と f. の両方で触れられているが、c. が病院を通過すること、f. が病院を通過した後について述べているので、4番目に c.、5番目に f. がくるとわかる。★マークから最も遠い郵便局と、イタリアンレストランの場所について具体的に述べている d. が最後にくる。

日本語訳

- a. メイン・ストリートに沿ってまっすぐ進みます。サウス・ストリートを渡って、まっすぐ進み続けます。
- b. それで、あなたはまず東口から出る必要があります。
- c. 右手にある病院を通り過ぎます。
- d. それから郵便局を右に曲ってください。イタリアンレストランは通りの左側にあります。
- e. あなたが探しているイタリアンレストランはここから徒歩15分のところにあります。私たちは今、西口にいます。そしてイタリアンレストランは東口の方が近いです。
- f. 病院のあと、次のブロックに、郵便局が見えます。

Listening

留守番電話のメッセージ

- 2人がコンサートに行く日付と、12月5日と15日の予定を聞き取ろう。
- 1) タクヤとリチャードがコンサートに行くのはいつでしょう？
- 2) 12月5日と15日にリチャードを訪ねてくるのは誰でしょう？

Script

Hi, Takuya. This is Richard. Thank you for your email inviting me to go with you to the concert. You wrote you are free on the 5th, the 15th, and the 20th in December. I am a little busy in December because some of my family will visit us that month. My grandmother will visit us on the 5th, and my cousins will visit us on the 15th. But I'm available on the 20th. So let's go to the concert on the 20th.

日本語訳

やあ、タクヤ。リチャードだよ。コンサートへ君と一緒に行くことを誘ってくれるEメールをありがとう。12月は5日、15日、20日が君は空いていると書いてくれたね。12月は僕は少し忙しいんだ、というのも、この月に何人か僕の家族が僕たちを訪ねてくるから。僕のおばあちゃんは5日に僕たちを訪ねてくるし、いとこたちは15日に僕たちを訪ねてくるよ。でも僕は20日は空いてるよ。だから20日にコンサートに行こう。